

「いのちと生きがいプロジェクト」助成講演会

# 住み慣れた地域で 共に生きる支え合い

いい人生だったと思えるために・・・

「病気や障害を負っても、住み慣れた我が家で過ごしたい。」そう思いながらも実現することが難しいと感じられている方が多いのではないのでしょうか。平成21年2月にオープンした「神戸なごみの家」は、施設でもない自宅でもない「第2の我が家」を、共に暮らす人々と創ることを目指しています。仲間や地域とつながりながら住み慣れた地域で、最後まで自分らしく生きられる「いのちの支え方」とこれからの地域創りについて一緒に学びませんか？

日時 11月22日(日) 14:00~17:00

会場 ラッセホール 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
Tel.078-291-1117  
5階・会議スペース「サンフラワー」[140名収容]

参加方法 お電話、またはメール・ファックスにて下記「神戸なごみの家 事務局」までお申し込みください。  
※定員になり次第、締め切りとさせていただきますので予めご了承ください。



参加費  
1,000円  
当日会場にて  
お支払い願います

特別対談

いのちの支え方 [仲間と地域のつながりの中で]

内藤いづみ 先生

昭和31年生まれ。山梨県市川(三郷町(旧六郷町)出身。福島県立医大卒業後、東京女子医大内科等に勤務。昭和61年から英国のホスピスで研修を受ける。平成7年にふじ内科クリニック開業。NPO 日本ホスピス・在宅ケア研究会理事。平成14年10月、本年7月にNHK教育テレビのETV2002、ETV2003で医療活動が放送される。著書には「笑顔で「さよなら」を在宅ホスピス医の日記から」(KKベストセラーズ)、「あなたと話をしたくて」(オフィスエム)、「いのちに寄り添って」(オフィスエム)、「あなたがいてくれる」「いのちの話がしたい」(佼成出版)など多数。

黒田裕子 先生

宝塚市立病院の副総務長から阪神・淡路大震災を機に特定非営利活動法人(NPO法人)「阪神高齢者・障害者支援ネットワーク」を設立。誰でも集える心通ずるスペースを創り、男女・高齢者・幼児・ハンディのあるなしにかかわらず、輪をつくり、豊かな地域社会生活を創出したいと専念。現在NPO法人 阪神高齢者・障害者支援ネットワーク 理事長。

内藤いづみ  
先生

お問い合わせ・お申し込み

「神戸なごみの家 事務局」までお問い合わせください

〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通8丁目1-21

tel.078-576-1630 fax.078-576-1640

●e-mailからの申し込みは [asante@xqe.biglobe.ne.jp](mailto:asante@xqe.biglobe.ne.jp)

主催 ● 神戸なごみの家